

# 鹿沼市の「公共施設の木造・木質化の基本方針」 に基づく実施状況の公表

平成29年度の市有施設等における木材利用量は、約70.88m<sup>3</sup>でした。

## 1. 建築物における木材利用

施設では、あおば園増築工事、まちの駅 新鹿沼宿、足立区江南センターなどに木材を使用しました。

木材利用量は、40.78m<sup>3</sup>でした。(市認証材：38.48m<sup>3</sup>国産材：2.3m<sup>3</sup>)



あおば園（増築）





新鹿沼宿（下屋）



新鹿沼宿（ヒュッテ・木小屋の売店）



足立区立江南センター（児童館・区民事務所・図書館の複合施設）



※ 友好都市である足立区では、公共施設への木材利用を推進するため、H28.6に、「足立区公共建築物等における木材利用推進方針」を定め、友好都市の木材を優先的に使用する旨が記されました。（市認証材：8.86m<sup>3</sup>）

## 2. 公共土木設備における木材利用

土木設備では、茂呂山・野鳥の森整備に木材を使用しました。

木材利用量は、20.01m<sup>3</sup>でした。（認証材以外の鹿沼産材：20.01m<sup>3</sup>）



### 3. 庁用備品等における木材利用

庁用物品等については、運動場用スノコベンチ、児童生徒用机椅子などで、木材利用量は、10.09m<sup>3</sup>でした。(市認証材：6.34m<sup>3</sup>、市産材：0.18m<sup>3</sup>、県産材：3.57m<sup>3</sup>)



スノコベンチ（鹿沼運動公園・野球場）



木製バインダー（友好都市へも寄贈）



木育・新生児への「木のおもちゃプレゼント」  
～ ベリーウッドプレゼント事業 ～



児童が使用する学習机・椅子  
（南摩小学校・永野小学校）

